

なんだ・かんだ

◆ オンラインカジノ ◆

先週のニュースでオンラインカジノの話が出ていました。オンラインカジノを通じた違法賭博がまん延していて、警察庁の調査では国内の利用者は推定で337万人、年間賭け金は1兆2400億円に上るという調査結果が出ていました。公営ギャンブルの地方競馬(1兆1210億円)や競輪(1兆1892億円)の売上を上回る規模となります。

調査した人の3.5%がオンラインカジノを利用したことがあり、その内オンラインカジノが違法であるという認識がない人が4割を占めていたそうです。また、年間の賭け金は1人あたり平均約63万円だったそうです。そしてオンラインカジノの利用経験がある人のうち、6割は依存症の自覚があり、約半数の方が借金をしていましたということです。

昨年は、タレントやプロ野球選手等の著名人の利用も相次ぎ発覚していましたが、2024年にオンラインカジノを巡って摘発されたのは279人で2023年の107人の2.6倍に増えています。警視庁では「賭博に引き込まれ、困窮した若年層が強盗や詐欺など他の犯罪に向かう恐れがある」と懸念を示していました。

利用が広がっている理由として、オンラインカジノの違法性の認識の薄さがあるということです。日本では、「パチンコや競馬・競輪などの公営ギャンブルがあるから」とオンラインカジノも違法ではないと考える人が多いですが、オンラインカジノの場合は、実際の賭博が賭博を合法とする国や地域で運営されていても、金をかける行為が日本国内で行われれば犯罪となります。カジノへの最初の入口は「SNS」や「youtube」が多いということで、スマホ等から簡単に利用出来ることが犯罪へのハードルを低くしています。

この話を当社の朝礼で社員の皆さんに話をしたのですが、その際社員本人に注意を呼び掛けるのと同時に、社員の子供にも注意するように話をしました。

カジノを始めると借金が雪だるま式にあっという間に増えていくと言います。前述の警察庁の調査とは別に、オンラインカジノにはまってしまった人たちが相談を寄せる「依存症問題を考える会」という団体の実施したアンケートでは、この団体の支援を受けている方の内、カジノを始めてから「1週間以内」で30%の人が借金をしていて、「1カ月以内」が33%と合わせ60%を超えていました。「借金なし」の方はたったの7.5%しかいなかったという驚きの結果が出ていました。

こんな状況の中で先日政府はギャンブル依存症対策の新たな基本計画を決定しました。オンラインカジノへの対応としては、賭け金の送金に利用する「決済代行業者」やカジノサイトの宣伝で報酬を得る「アフィリエイター」と呼ばれる個人や事業者への取り締まりを強化することを盛り込んでいます。さらに、SNSを活用して青少年などに違法性を周知し、広告表示の禁止など企業に適切な対応をとるよう啓発に取り組むとしていました。

最近「闇バイト」へ高校生がはまってしまい、国外で幽閉され、詐欺の片棒を担ぐ様強要されるという事件も起きました。まさか自分の子がとは思いますが注意が必要です。



■ 円環型光パターン形成LED照明 ■

プロジェクトマッピングの様に、遠方に視認性の高い円環状の光を形成するLED照明を天井クレーンに設置し、安全対策としてクレーン吊荷周囲の立入禁止ゾーンを円環光で可視化する注意喚起照明です。

2021年に製品リリースした点円環型光パターン形成LED照明「ホロライト・ドットリング」は従来品の「ホロライト・リング」と比較して5~10倍程度の明るさを実現したことにより、数多くの製造工場にて活用される様になりました。

是非、皆様の工場の安全対策としてご検討ください。

3月は寒暖の差が激しい日が多くありました。先月も書きましたが、三寒四温の気温の変化が大きく洋服での調整も大変です。関東でも今週には25°Cを越え夏日となる予想が出ています。春を越えて一足飛びに夏に入ってしまいそうです。3月から25°Cを越える日がある事を考へると、今年の夏も長く暑い日が続きそうです。地球温暖化を感じる今日この頃ですが、先日気になるニュースを目にしました。それは、妊娠が妊娠初期に高温にさらされると、胎児の心臓や脊髄、脳の発達に異常が生じ、早産や死産につながる可能性や、妊娠終盤を高温の中で過ごすと、死産や早産を引き起こす確率が高くなる等の研究結果です。

ただでさえ出生率の低い日本には憂慮すべき問題です。長い目で見ると、地球温暖化は食糧問題を考えても、人間の生存にも影響を及ぼす大問題だと言えそうです。どこの大統領は温暖化はフェイクだと言っていますが、どう考へても全世界で取り組まなければならない問題です。

代表取締役
服部 延一郎

社員ブログ

● リピート ●

営業二課 小坂真弘

ここ数年我が家では、愛犬を連れて、定期的に同じ宿へリピート旅行するようになりました。今まで不定期ではありましたが、旅行へは出かけていたのですが、定期的に、ましてや同じ宿に複数回お世話になる事などありませんでした。

これには私なりの理由があります。それは旅館が発行する再利用のお客様向けの限定クーポンがあるからです。

このクーポンの最大の特典は、1年以内にリピート宿泊すると、最大の還元率でポイントの恩恵を得られる事です。

もちろん宿の雰囲気や温泉、料理等もすばらしいのですが、ついついポイントを当てにして、部屋や料理のグレードを上げてしまいます。

また、犬に特化したサービスや、必要以上にしつこくない距離感、複数回宿泊しているから当たり前といえばそれまでですが、「お帰りなさい」のもてなしの言葉等々私達家族には丁度いい空気間です。

昨年は夏・秋とお世話になっているので、今年は春か冬に再訪したいと考えています

前回頂いたクーポンの期限日を確認しながら次回訪問を計画すると同時に、なんとか当社のネット販売にもこのクーポンの様々な魅力のあるリピートの為の企画ができなか苦慮しています。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思います。次回からの発送を中止させて頂きます。

株式会社チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/

温暖化が人類を滅ぼす?